

## 平成29年度対アルメニア無償資金協力「消防機材整備計画」消防機材引渡式

5月6日、平成29年度対アルメニア無償資金協力「消防機材整備計画」（供与限度額15億4,000万円）として供与された消防機材の引渡式がアルメニア非常事態省にて開催されました。同計画はアルメニアにおける災害対策の優先地域であるロリ、シラク、シュニク州に消防車両・機材の整備を行うものです。

同供与式には日本側から山田大使、江尻 JICA ジョージア支所長及び関係機関の代表者らが参加しました。またアルメニア側からはパシニャン首相、ツォラキャン非常事態相、アルシャキャン運輸・通信・情報技術相、パピキャン地域行政開発相、ヴェネツィヤン国家安全保障庁（NSS）長官、グリコリャン安全保障会議書記、オシピャン警察庁長官、アドンツ外務次官、ペトロシャン・シラク州知事、グカシャン・ロリ州知事他が参加しました。

同引渡式では両国国歌吹奏及び関係者によるスピーチが行われた後、今回供与された消防機材14台の視察、梯子車からの放水を含むデモンストレーション、及び今回特別に建立されたアルメニアのハチュカル（石の十字架）の前で、今回の日本の支援を記念して作られた記念切手への押印式が行われました。



ツォラキャン非常事態大臣（左）



非常事態省音楽隊による両国国歌吹奏



パシニャン首相のスピーチ



山田大使スピーチ（アルメニア語）



勢揃いした消防車輛



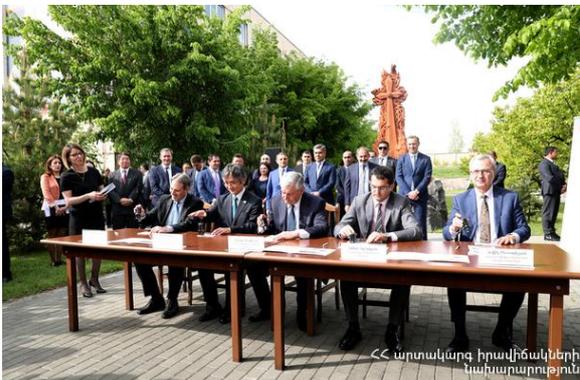
非常事態省の消防隊員



梯子車からの放水を見守る首相



首相と大臣による消防機材の視察



今回発行された記念切手への押印